メインタイトル

──サブタイトル

**著者氏名** ※末尾の「投稿者情報」に記入

所属機関　※末尾の「投稿者情報」に記入

## ［キーワード、キーワード、キーワード、キーワード、キーワード］

Ⅰ　章見出し

Ⅱ　章見出し

　1 節見出し

　2 同上

Ⅲ　章見出し　（以下省略）

**【原稿作成上の重要事項】**（この部分は消去のこと。「共通テンプレート見本」にもあります）

1. 執筆に当たっては、学会HPの『文化人類学』セクションにある「執筆ガイド」をご覧下さい。また適宜、投稿規程と執筆細則で詳細をご確認ください。

2. 本テンプレートは「萌芽論文」専用で、「本文」と「投稿者情報・査読に関する希望」から成ります。テンプレートの使い方については「テンプレート汎用見本」をご参照下さい。

3. メインタイトル、サブタイトル、キーワード（5つ程度）、目次は、文字や□を消去して記入して下さい。著者氏名、所属機関等については最初のページには記入せず、テンプレート末尾の「投稿者情報」の欄に記入する形になります。

4. 制限字数の上限は、初投稿で「本文」13頁、再投稿以降は「本文」14頁＋40行（15頁目）です。

5. 他文書内の文章をコピーして本文書にペーストする場合、「テキストのみ保持」の形でペーストして下さい（「テンプレート汎用見本」のIIの「スタイルの設定方法」を参照）。さもないと書式が乱れ、結果として意図せずに字数オーバーになる可能性があります。

6. 図版（写真・図・表）については「テンプレート汎用見本」のIVを参照。Wordでは本文の小さな修正でも図版の位置が飛ぶため、提出前に図版の位置の最終確認が必要です。

7. ファイル名は「C\_」の後のtemplateを適当な語句に変更して下さい（執筆細則１を参照）。また提出前に、適切な語句であるかどうか改めてご確認下さい。

※ 本誌のテンプレートは、投稿者の改稿時の便宜を考えてWordの文末脚注機能を生かしているため、『文化人類学』の誌面とかなり異なっていますが、ご了承下さい。

# Ⅰ　章見出し

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□[[1]](#endnote-1)。

# Ⅱ　章見出し

## 1　節見出し

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□[[2]](#endnote-2)。

## 2　節見出し

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□[[3]](#endnote-3)。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□。

# Ⅲ　章見出し

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□[[4]](#endnote-4)。

原稿本文終了、ここから「注」開始

（この網掛け部分は消さないで下さい）

## 参照文献

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

制限字数ここまで（この網掛け部分は

【本文】最終ページ末尾に残して下さい）

投稿者情報・査読に関する希望

下記の各項目の右側に記入して下さい。共著の場合は、掲載すべき順にセミコロンで区切って著者名を書いてください。なお、本ページの情報は査読に回る前に削除されます。

投稿者情報

■著者氏名：

■ローマ字氏名：

■所属機関（日本語）：

※所属機関は常勤・非常勤および学生を区別せず、部局名等を添えずに「○○大学」等と簡単に記入

■所属機関（英語）：

※上記と同様

■掲載するメールアドレス：

※掲載を原則とし、掲載したくない場合には「不掲載」と記す

**査読に関する希望**

■「希望する査読者」（7名まで）

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

(6)

(7)

■「希望しない査読者」（2名まで）

(1)

(2)

■その他（自由記述）：

**「査読に関する希望」についての注意事項**

1. 初回投稿時のみ、研究者の氏名を記入してください。記入は任意です。
2. 「希望しない査読者」の情報は、編集主任が厳重に管理します。
3. 「希望する査読者」は、専門性・公正性の見地からみて望ましい査読者を記入してください。なお、記入の際は「『文化人類学』利益相反に関するお願い」に従い、親族・師弟関係・同僚・協力関係にある研究者は含めないでください。これらの言葉の正確な意味については上記文書（http://www.jasca.org/publication/jjca/pdf/coi.pdf）を参照のこと。
4. 「希望する査読者」のリストは、そこからの査読者選定は保証できないものの、査読者選定上大いに参考になります。２〜３名でも構いませんので、なるべく記入してください。
5. 「その他（自由記述）」では、利益相反に当たるので査読者として避けるべき方のお名前等、編集委員会の参考になりそうな情報があればお知らせください。
1. □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ [↑](#endnote-ref-1)
2. □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ [↑](#endnote-ref-2)
3. □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ [↑](#endnote-ref-3)
4. □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ [↑](#endnote-ref-4)